

戸田・蕨地域リハビリテーション研究会 開催実績

年度	回	開催年月日	内 容	講 師	施設数	参加数
17 年度	1	平成 17 年 7 月 21 日	脳卒中片麻痺患者の障がい像	戸田中央総合病院 PT 野宮 一志	28	58
	2	平成 17 年 11 月 30 日	パネルディスカッション ここが聞きたい臨床場面Ⅰ「現場での問題点」	パネラー とだ小林医院院長 小林 洋一、PT 島田 真充 戸田市立医療保健センター PT 佐久間 文江 OT 川上 伸子 蕨市立病院 PT 譲矢 幸一 介護老人保健施設コスモス苑 PT 高井 祥子 戸田中央総合病院 PT 野宮 一志	19	41
	3	平成 18 年 3 月 1 日	ここが聞きたい臨床場面Ⅱ 「臥床が肺機能に及ぼす影響」 「麻痺側上肢の管理について」 「摂食と姿勢」	リハビリテーション科 PT 矢原 佳代子 OT 半場 千恵、OT 細田 花子、OT 渡部 聡子 OT 池田 あや子 ST 土海 美沙子	19	40
18 年度	4	平成 18 年 7 月 12 日	ここが聞きたい臨床場面Ⅲ	戸田中央総合病院 PT 野宮 一志 リハビリテーション科 PT 林 孝之	27	47
	5	平成 18 年 11 月 29 日	摂食・嚥下機能の基本と評価Ⅰ	リハビリテーション科 ST 赤沼 賢吾、ST 曾根 奈生子、ST 磯 さおり	18	56
19 年度	6	平成 19 年 6 月 6 日	摂食・嚥下機能の基本と評価Ⅱ	リハビリテーション科 ST 赤沼賢吾	11	32
20 年度	7	平成 20 年 7 月 2 日	筋力強化 「インナーマッスルを鍛えよう」	リハビリテーション科 PT 鳴海洋子	34	67

	8	平成 20 年 11 月 26 日	障害像とマネジメントⅠ	TMG リハビリテーション部部長 野宮 一志	30	70
21 年度	9	平成 21 年 4 月 15 日	障害像とマネジメントⅡ	TMG リハビリテーション部部長 野宮 一志	24	58
	10	平成 22 年 1 月 20 日	障害像とマネジメントⅢ 「起き上がりから歩行まで」	TMG リハビリテーション部部長 野宮 一志	40	89
22 年度	11	平成 22 年 7 月 28 日	失語症患者とかかわる障害像とマネジメントⅣ 「起き上がりから歩行まで 2」	戸田中央総合病院 ST 赤沼 賢吾 リハビリテーション科 OT 土屋 喜隆	32	73
	12	平成 22 年 11 月 24 日	脳卒中のリハビリテーションと装具	帝京大学医学部附属病院リハビリテーション科 名誉教授 三上 真弘	—	68
23 年度	13	平成 24 年 2 月 21 日	摂食・嚥下の基礎から対応まで 「基礎編」	戸田中央総合病院 ST 赤沼 賢吾	21	43
24 年度	14	平成 24 年 6 月 7 日	摂食・嚥下の基礎から対応まで 「口腔の評価・訓練についての講義・実技」	戸田中央総合病院 ST 赤沼 賢吾	29	83
	15	平成 24 年 10 月 25 日	摂食・嚥下の基礎から対応まで 「食事の際の環境設定について」	戸田中央総合病院 ST 赤沼 賢吾	18	49
25 年度	16	平成 25 年 4 月 25 日	シーティングの基礎から対応まで ～ ? を * * へ ~	リハビリテーション科 PT 小峰 隆弘	19	53
	17	平成 25 年 8 月 26 日	クッションの機能と選び方について ボトックスの痙性麻痺への効果と臨床応用	リハビリテーション科 PT 小峰 隆弘 帝京大学医学部リハビリテーション科教授 栢森 良二	23	51
	18	平成 25 年 11 月 27 日	車椅子の機能と選び方の実践 ～症例検討とグループワークを通じて	リハビリテーション科 PT 小峰 隆弘	14	38
26 年度	19	平成 26 年 6 月 16 日	呼吸リハビリテーション ～理学療法評価～	リハビリテーション科 PT 恩田 朋子	21	60

	20	平成 26 年 11 月 21 日	呼吸リハビリテーション ～呼吸介助法～	リハビリテーション科 PT 恩田 朋子	13	42
	21	平成 27 年 2 月 23 日	肺炎の対処法 ～呼吸リハビリテーションの観点から～	リハビリテーション科 PT 恩田 朋子	11	32
27 年度	22	平成 27 年 6 月 22 日	訪問リハビリテーション I ～訪問リハビリテーションの制度と実際～	戸田中央リハクリニック 訪問リハ PT 安藤功	28	61